

ひょんひょん

9号

2005年10月発行

第1回 子どもまつり大盛況!

江北町子どもまつり実行委員会(二宮幸枝委員長)では、第1回子どもまつりを8月21日(日)に老人福祉センターで開催し、当日は雨にもかかわらず、町内外から親子づれなど約900名が参加されました。

このまつりは、異世代間の交流と子どもが主役となる場をつくろうと初めての開催で、子ども浮立やちびっ子カラオケ・ゲームコーナー・体験コーナーなど子どもたちは思い思いに楽しい時間を過ごしました。



◀上分、祖子分、下分、八町三区による浮立が披露されました。

とっても盛り上がりましたね!

子どもカラオケには、10組40名の参加がありました。

かわいかったよ!



自慢の声を聴かせてくれました。

▲永林寺の年長組による"おみこしとダンス"。

＜参加した小学生の感想＞

- 小さい子どもたちが楽しそうにしていたのでとてもやりがいがありました。(6年/Mさん)
- お客さんの「ありがとう」の一言で疲れも飛びました。(6年/Oさん)
- いい体験ができました。来年もあってほしいと思います。(6年/Eさん)
- 来年も参加したいと思います。(5年/Yさん)
- これからもいろんな人とふれあい、役に立ちたいと思います。(5年/Tさん)
- ボランティアは思ったより大変でしたが、小さな子どもたちがとっても喜んでいたのでよかった。(5年/Kさん)



ベトナムでお祝いのときに飾られる折り紙を製作しました。

すごくキレイにできたね!

小物づくり



浮立



坂井さん、大川内さんによる「ジュビター」・「花」などのすてきな演奏で始まりました。

オープニング



おもちゃ病院

おもちゃも元気になって大喜び。

▲3人の先生も大忙し!!

化石発掘体験

タニシの化石が出てきて中学生も夢中。



カラオケ



おはなし会

紙芝居は面白いぞ!

きれいな歌声をありがとう!

フィナーレ

なかよしファミリーのみなさん

＜参加した中学生の感想＞

- 一番良かったと思ったことは、人の役に立てたことです。(中2年/Kさん)
- 道具運びをして、運び終わった時に「ありがとう」と言われてとても嬉しくなりました。(中2年/Hさん)
- 協力の大切さを学べて本当に良かったと思いました。(中2年/Dさん)
- すごく緊張したけどとても良い経験になったし、とても楽しかったです。(中2年/Yさん)
- また機会があればやってみたいと思いました。(中2年/Eさん)



初めての司会にドキドキ。

エーテルワイスなどの演奏がとても上手でした。

小学生ボランティアによるリコーダー演奏

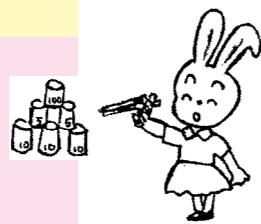
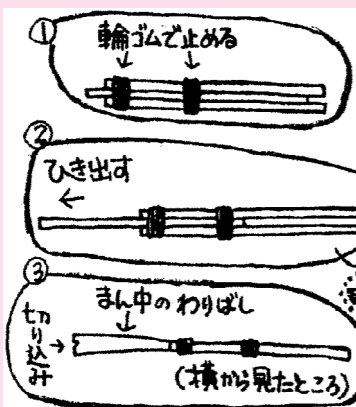
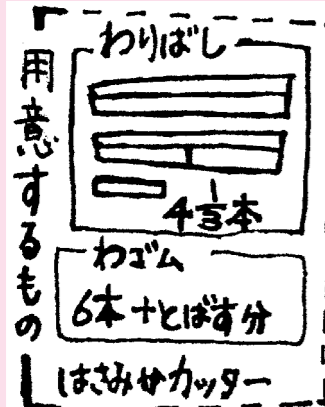


中学生ボランティア大活躍!

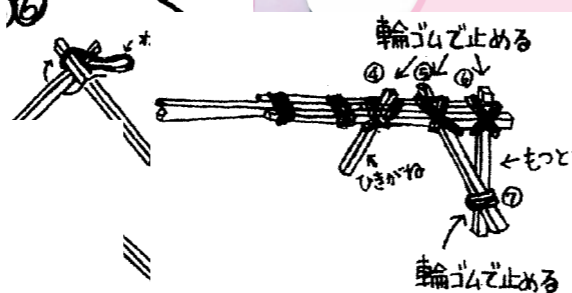
ボランティアのみなさん、ご協力ありがとうございました。

わりばしでっぼう

大好評のわりばしでっぼうを紹介します。的も作って遊びましょう。



うまく命中するかな... ペットボトルを使ったわりばしでっぼう。



あそびながら楽しく学ぼう!

ここでは、佐賀県林業試験場内にあり、ログハウス風の学習館や、炭焼き小屋、昆虫飼育室などもあります。

また、森には60種類を超える樹木が植えられていて、びっくりするほど大きなまつぼっくり

「平成子ども記念の森」

やどんぐりもたくさん落ちています。

森の中は、いつでも自由に散歩できますが、学習館を利用するには入口すぐの林業試験場に声をかけてください。

団体での体験教室や、工作教室もできます。

お問い合わせは 佐賀県林業試験場 0952-62-0054



こんな大きなまつぼっくりがひろえるよ!

心つながる

石投げで心つながる秋の水

江北町社会教育指導員／教育カウンセラー 赤坂 朝子

秋は、空ばかりでなく、夏に比べると水までも澄んできます。川の底の石もみえるような川に出会うとほっとします。家の回りの川やちょっとした山登りの途中に見つけた谷川もそうした秋の空気を抱えだしたのではと、気分が晴れてきた感じがします。心なしか器に汲んだ水もひんやりさも手伝って心まで映している錯覚になるようです。石を投げて心つながる情景を思い浮かべてみました。

子どものころ、私は田舎で(今も田舎ですが)野に山に、子どもなりの労働をしながら、抜けくぐって仲間と遊びました。地区の境でよく隣の地区ほぼ全員と私の地区もまたほぼ全員で合戦をしていました。小さい子は、小石を

上級生に渡す役、中学年くらいは、手前のほうに投げる、上級生は義経ばりの英雄です。「はいっ、はいっ」と兄ちゃんたちに渡す役の子どもちゃんと役割を果たし一生懸命です。女の子も男の子もやっていました。まさに男女参画当たり前でした。決着はそう確定せずお互いスカッとして子どもの持つ攻撃性を満足させていたのかもしれない。それは『心つながる』行為だったような気がします。まさに心は『秋の水』だったのです。ちょっと違う角度からこの句(木下夕爾作)を味わってみました。『心つながる』には人と一緒、ひとつの目的でみんなと動く、自分の存在感が確かにあることではないでしょうか。

月1回相談会を開いています。電話はいつでも受け付けています。
時間があるときは、来庁ください。(公民館またはネイブル)

子どものイベント

日 時	イベント	内 容	場 所	対 象	問い合わせ
10月15日(土) 11月19日(土) 12月17日(土) 午後2時から	おはなし会	本の読み聞かせや紙芝居など。子どもたちにリクエストしてもらっています。	ネイブル 図書コーナー	幼児・小学生	71-6321 (ネイブル)
10月15日(土) 午前9時半から	子育てサロン	上惣地区のカンカン石と唐屋敷探訪。	るんびに園 駐車場に集合	親子または 幼児・小学生	86-4317 (社会福祉協議会)
11月6日(日) 午前10時から	江北町文化祭 子ども体験コーナー	小物作り、化石発掘、 絵手紙など。	ネイブル	幼児から中学生	71-6321 (ネイブル)
11月19日(土) 午前9時半から	子育てサロン	門前地区の龍沢寺 の坐禅石探訪。	門前地区 JA元選果場に集合	親子または 幼児・小学生	86-4317 (社会福祉協議会)
12月17日(土) 午前9時半から	子育てサロン	観音下地区の馬頭観 音と岩見屋庭園探訪。	馬頭観音公園 に集合	親子または 幼児・小学生	86-4317 (社会福祉協議会)

※子育てサロンの詳細は、別紙にて案内します。

リサイクルコーナー

「ゆずります」
「ゆずってください」

募集中!

制服・体操服(保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校)、チャイルドシート、ベビーベッド、学習机など、「ゆずりたい、ゆずってほしい」方の紹介をします。お問い合わせは江北社協まで。

●ボタン、ファスナーがしっかりついているもの、汚れていないもの、故障がないもの。原則として無料とします。

ご意見・ご感想を
お寄せください

編集・発行／社会福祉法人江北町社会福祉協議会 TEL/86-4317
子育て支援グループ「ちょうちょ」

ホームページ/<http://www2.saganet.ne.jp/kohoku-s/> E-mail/kohoku-s@po.saganet.ne.jp



「びよんびよん」は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。